

ご支援ありがとうございました



「障がいのある子どもたちの笑顔のために」

第14回とちぎYMCA インターナショナル・チャリティーラン 2019 報告書



日時 2019年6月23日(日) 9:00~14:00
 会場 道の駅 うつのみや ろまんちっく村 にぎわい広場
 主催 公益財団法人とちぎYMCA
 ワイズメンズクラブ(宇都宮・宇都宮東・足利・那須)
 共催 公益財団法人日本YMCA同盟
 後援 内閣府、厚生労働省、全国社会福祉協議会、栃木県
 栃木県教育委員会、栃木県社会福祉協議会、宇都宮市
 宇都宮市教育委員会、宇都宮市社会福祉協議会
 宇都宮市障害者福祉会連合会、栃木県看護協会
 下野新聞社、NHK宇都宮放送局
 とちぎテレビ、栃木放送、宇都宮ケーブルテレビ
 エフエム栃木、コミュニティFMラジ

■全国協賛 National Sponsor :



■プライズ・スポンサー
Prize Sponsor :



とちぎYMCAチャリティーラン事務局

〒320-0041 栃木県宇都宮市松原2-7-42
 TEL:028-624-2546 FAX:028-624-2489
 e-mail: charityrun@tochigi-ymca.org



ご支援ありがとうございました

■協賛企業・団体・個人(敬称略・順不同)

《寄付金》

- 三菱商事(株)
- (株)ジャクエツ宇都宮
- 太田政幸
- (株)ロイエル
- 藤田医院
- 山口住宅産業(有)
- 那須ワイズメンズクラブ
- 鈴木悦子
- 坂爪俊仁
- (有)菊地自動車修理工場
- 西那須野幼稚園
- あかばね家庭の保育所
- 関東総合企画(株)
- (株)田中工業
- 柳田孝
- (株)田上財務経営センター
- (株)アイケーコーポレーション
- 足利ワイズメンズクラブ
- 富山家庭の保育所
- 伊藤貴子
- (有)くすの木
- 中澤堅次
- 岩村建設(株)
- 十河弘
- 田代佳子
- (株)三和企商
- 五味淑明美
- Kuma Kuma
- (有)栃木ひかりのくに
- 並木真
- 佐藤篤子
- 上野すみ子
- 玉木久子
- (医)白澤病院
- リスランニングチーム
- 稲妻ファイヤー
- 鈴木胃腸科外科内科

《協賛品》

- 三菱商事(株)
- アメアスポーツジャパン(株)
- 富士ゼロックス栃木(株)
- キャセイパシフィック航空会社
- コストコ・ホールセール・ジャパン(株)
- (株)伊藤園
- (有)ナンブハウジング
- (株)栃木銀行
- (株)日本栄養給食協会
- 大妻工房ロア
- 日産自動車(株)栃木工場
- 大塚製菓(株)
- タニグチ(株)
- フタバ食品(株)
- (株)足利銀行
- 宇都宮ヤクルト販売(株)
- NTTファイナンス(株)関東支店
- 谷澤茂
- (有)佐藤商会
- 小山(株)宇都宮営業所

《広告協力》

- トヨタカラー栃木(株)
- 上野文具(株)
- (有)川口写真館
- (株)NRS
- DUSKINレントオール宇都宮ステーション
- (有)インザキスポーツ
- 国際ソロプチミスト宇都宮
- 北関東総合警備保障(株)
- トラットリア・エッセ
- (株)大塚カラー
- 澤政
- (医)村井クリニック
- ドクターリフォームサンセイ
- (株)日本栄養給食協会
- (株)キガ
- (株)ファーマーズ・フォレスト

《販売ブース》

- 那須ワイズメンズクラブ
- コードモト
- ふれあいプラザ
- K u k k a
- 焼きたて屋コパン
- 宮カフェ
- Kuma Kuma

《協力団体》

- さくらんぼファミリー
- よさこいグループ「勢や」
- ようとうファミリー
- 栃木照る照る坊主の会
- 宇都宮文星女子高等学校
- S O N T 陸上宇都宮
- 宇都宮海星女子学院高等学校
- イチゴノキ
- 清泉女子大学YMCAユースボランティアリーダー
- とちぎYMCA Challengedグループ
- とちぎYMCAユースボランティアリーダー
- とちぎYMCAジュニアボランティアリーダー
- とちぎYMCAユースボランティアリーダーOBORG

■たすきリレー参加チーム名(敬称略・順不同、番号はゼッケンNo.)

- 藤井産業A
- 藤井産業B
- 藤井産業C
- 藤井産業D
- 藤井産業E
- 住友生命V
- 住友生命B
- 白澤病院
- 八洋フーズ
- 上野文具
- 富士ゼロックス栃木①
- 富士ゼロックス栃木②
- 富士ゼロックス栃木③
- 富士ゼロックス栃木④
- 富士ゼロックス栃木⑤
- 富士ゼロックス栃木⑥
- 一条不動産
- 宇都宮ワイズメンズクラブ①
- 宇都宮ワイズメンズクラブ②
- 沼尾医院A
- 沼尾医院B
- オカダ
- マロニエ交通
- 岩村建設行けメンズ
- 岩村建設ダンディーズ
- マイホームきよはら①
- マイホームきよはら②
- 村井クリニック
- スキットA
- スキットB
- NTT東日本栃木支店
- 富士電機ITソリューション
- トライ
- 小野里信建築アトリエ
- 東ワイズ
- 宇都宮ベンチャークラブ
- Challenged
- オカダプレス工業
- マルヒロリサイクル
- 足利銀行本店営業部
- 高村保険事務所
- 県央資源リサイクル
- チームY
- アクティオ
- 藤和興業
- ワンコインさくらんぼ
- Y3宇都宮
- さくらんぼ幼稚園①
- さくらんぼ幼稚園②
- ようとう保育園
- 損保ジャパン日本興亜
- YYファイヤーズ
- ワンコインようとう
- ウイズテック

「勢や」の華麗な
パフォーマンス



感動のフィニッシュ!



チャリティーランとは・・・

- 心身に障がいのある子どもたちを対象として、全国のYMCAでは、いくつものプログラムを実施しています。「チャリティーラン」はこれらの活動を実施するための支援金を集めることを目的としたチャリティーマラソン大会です。
- 東京YMCAでは、在日大使や外資系企業で構成するボランティア委員会と日本YMCA同盟国際賛助会が主催し、実施されています。今年は北海道、仙台、栃木、埼玉、茨城、千葉、東京横浜、山梨、名古屋、和歌山、京都、奈良、大阪、神戸、広島、福岡、鹿児島で開催されました。
- チャリティーランは駅伝式レースです。各チームが競うと同時に、心身に障がいのある子どもたちを支援することの大切さを分かちあうというものです。
- 大会はボランティアによって運営され、参加者一人ひとりがこの大会を支え、参加費は子どもたちをキャンプに招待したり活動を支援する目的のために用いられます。

2019年度チャリティーランの収益金で、下記のプログラムを実施・支援します

- ▼達成感と自信を得ることを願って実施します
 - ・障がい児・者のための体験活動「富士山キャンプ」
10月19日～20日 1泊2日 宿泊地 東山荘（御殿場市）
- ▼とちぎYMCAが行っているチャレンジプログラムを支援します
 - ・幼児～中学生のための放課後児童クラブ
「ぼっぶこ〜ん」
 - ・主に小学生を対象としたグループ活動
「スマイリークラブ」
 - ・主に中学～成人を対象としたグループ活動
「アイスファイヤー」「アイスファイヤーホリデー体験クラブ」
 - ・主に成人者を対象としたグループ活動「フレンズ」

※チャレンジには「神様からチャレンジすべき課題や才能をあたえられた人」という意味が込められています。

たすきを繋いで・・・



チャリティーラン・
フィナーレ
エンジョイラン



第14回とちぎYMCAチャリティーラン開催報告とお礼

この度は、標記大会の開催趣旨をご理解頂き多くの皆様よりご支援ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

今大会は昨年度大会にはじめて使用し大変好評だったことから、引き続き「道の駅うつのみや ろまんちっく村」にて開催いたしました。梅雨の中日であり、昨夜の大雨に開催も心配されましたが「例年通り」皆さまの願いが届き奇跡的な好天に恵まれました。やや暑くもなってきましたが、気持ちのよいそよ風が吹く中力強い宣誓で開会されました。メイン競技の「たすきリレー」には54チーム・スタンプリナー参加者117人・今年度から新たな試みでイベントに加えた『ファミリー・ラン』参加者60名、スタッフ、ボランティア285人、来場者数を合わせると総勢900人弱（879名）の参加がありました。天気予報も影響してか、昨年度よりやや来場者は減少しました。しかし、『V3やっちゃんす！』『仮装して盛り上げますよ！』『親子でなかよく走ります！』等、各々の思いと共に皆が一つの目的に向かい集うチャリティーランは《オールとちぎ》としての重要なイベントの一つになっています。今回は、昨年度の会場の変更により距離が短くなったため前述のとおり『ファミリー・ラン』を加えました。大真面目に走っている大人も、親子で楽しそうに走る姿も、多様な参加者が「ひとつになっていく」という実感を目の当たりにする象徴的な光景でした。伴走者と共に視覚障害のランナーも自分のペースを保ちながらの安定した走り、仲間へのリスペクトで懸命に走るランナーに大きな声援を送る人たち…と皆が《いい顔》をしていました。その《いい顔》には会場ボランティアの尽力は欠かせません。人を思う気持ちが一つになるからこそ《笑顔》のチャリティーランになるのだと思います。木陰で仲間とパーペキューを楽しむ人、「よさこい」に交じって声高に舞う飛び入り参加者、『YMCAのチャリティーランやっばり楽しい！』と叫んでくれた姿が全ての人へ、『つながる』ことへの喜びを表現してくれているように思えました。楽しい大会にしてくれた全参加者一人ひとりにとって『みつける、つながる、よくなっていく』大会であつたらうと思います。

この大会が企業と市民の協働として年々県内に拡がりをみせ、障がい児・者と全ての人々が共に健康で幸せな暮らしができるノーマライゼーション社会づくりの一助となることを願い、これからもご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

尚、宇都宮ケーブルテレビにてイベントの様子を地域ニュース報道として放送していただきました。

略儀ながら取り急ぎ書面により大会開催のご報告とご協賛へのお礼を申し上げます。

誠に有難うございました。

公益財団法人とちぎYMCA理事長 鷹箸 孝
とちぎYMCAチャリティーラン実行委員長 柳田 孝



競技結果報告

1位	マイホームきよはら①	12分31秒
2位	ようとう保育園	12分55秒
3位	マイホームきよはら	13分48秒

三菱商事Dream as one賞	高村保険事務所
キャセイパシフィック賞	藤井産業 A
アメアスポーツ賞	一条不動産
チャリティーラン賞	富士ゼロックス栃木③
YMCA賞	住友生命V



【収入】	単位 (円)
たすきリレー	1,620,000
協賛金、広告協力	670,847
物品販売（Tシャツ等）	10,000
合計	2,300,847

【支出】	単位 (円)
会場費	80,000
通信費、備品費、会議費、 交通費、事務局経費	1,430,336
保険料	58,510
日本YMCA同盟を通して全国のYMCAが行う 「障がい児（者）プログラム」支援金として	219,600
とちぎYMCAが行う「障がい児招待キャンプ」及び 「障がい児（者）プログラム」 の活動資金として	512,401
合計	2,300,847